電子デバイス　第3回課題

濃度（積分で表した形）の図で表していたものなどの、拡散の仕組みをバンド図で視覚的に認識することができるのが面白いと思った。

今まで理解があまりできていなかったアクセプタイオンとドナーイオンの理屈が、図に表すことで理解することができた。他には、例えばキャリア濃度の式などの、式が先なのか現象が先なのかを考えるのがとても難しいと感じた。

実際に式で考えることで、と関係が視覚的に感じている通りになるとわかった。